

SONY

コンポーネントオーディオ総合カタログ

マルチチャンネルAVレシーバー／ステレオアンプ／
ステレオレコードプレーヤー／
スピーカーシステム

Sony COMPONENT AUDIO

MULTI CHANNEL AV RECEIVER

STEREO AMPLIFIER

STEREO RECORD PLAYER

SPEAKER SYSTEM

ソニー独自の立体音響技術「360 Spatial Sound Mapping」により
臨場感のあるサラウンドを実現する7.1chマルチチャンネルAVレシーバー



マルチチャンネルAVレシーバー

STR-AN1000

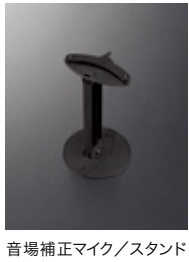
マルチチャンネルAVレシーバー

オープン価格

8K HDR

4K 120

STR-AN1000について
詳しくはこちら▶



音場補正マイク/スタンド



STR-AN1000のリアパネル

マルチチャンネルAVレシーバー仕様・機能表		STR-AN1000
HDMI入力(※1)		6系統(背面6系統)
HDMI出力(※1)		2系統(A、B/HDMI zone2、A+B)
映像出力	映像モニター(コンボジット端子)	1系統
映像入力	コンボジット端子	2系統
音声出力	サブウーファー	2系統
	ヘッドホン	1系統
	S-センター	1系統
	光デジタル	1系統
音声入力	同軸デジタル	1系統
	ライン系	4系統
ネットワーク接続/その他	LAN端子	1系統
	Wi-Fi	●(内蔵)(2.4GHz/5GHz)(11a/b/g/n/ac)
	Bluetooth*	●(内蔵)(※2)
	ワイヤレススピーカー対応	●(※3)
実用最大出力	フロント	165W+165W(6Ω)
	センター	165W(6Ω)
	サラウンド	165W+165W(6Ω)
	サラウンドバック/ハイト/パイアンブ/ゾーン3共用	165W+165W(6Ω)
トーンコントロール	フロント	BASS/TREBLE
	センター	BASS/TREBLE
	サラウンド	BASS/TREBLE
	サラウンドバック	BASS/TREBLE
ネットワーク機能	ハイト	BASS/TREBLE
	AirPlay2	●
	Works with the Googleアシスタント	●
	Chromecast built-in	●
付属品	Spotify Connect	●
	Works with SONOS	●
	Roon Tested	●

マルチチャンネルAVレシーバー仕様・機能表		STR-AN1000
FM/AMラジオ		●(FMのみ、ワイドFM対応)
スピーカー適合インピーダンス		6〜16Ω
全高調波ひずみ率		フロント0.09%以下 (6Ω負荷、100W+100W、20Hz〜20kHz)
周波数特性		10Hz〜100kHz +0.5/−2dB
SN比(Aネットワーク)		LINE:105dB
ヘッドホン出力		60mW+60mW(32Ω)
電源		AC100V、50/60Hz
消費電力		240W
待機消費電力		0.5W
仕様	待機消費電力詳細	〔スタンバイスルー〕、 〔ネットワーク/Bluetooth*スタンバイ〕、 すべてのZONEの電源が〔切〕に設定
	外形寸法(幅×高さ×奥行mm)	430×156×331mm
	質量	10.3kg
	付属品	キャリブレーションマイクロフォン、 キャリブレーションマイクスタンド、 FMアンテナ線、 リモートコマンダー(RMT-AA511U)、 単4形乾電池×2、 取扱説明書、 スタートガイド
機能	ARC(オーディオリターンチャンネル)対応	●
	eARC対応	●
	バススルー対応	●(4K/8K)HDCP 2.3
	HDR	●
機能	8K/60Hz対応	2系統(HDMI入力:GAME/MEDIA BOX)
	4K/120Hz対応	2系統(HDMI入力:GAME/MEDIA BOX)
	4K 60p 4:4:4対応	●
	アップスケーリング	(2K24/50/60p、4K24/50/60p、up to 8K)
機能	D.C.A.C. IX	●
	360 Spatial Sound Mapping	●
	アコースティック センター シンク	●
	DSEE Ultimate	●(オーディオエンハンスー時)

ソニー独自の立体音響技術「360 Spatial Sound Mapping」による臨場感のあるサラウンド体験
STR-AN1000に搭載のソニー独自の立体音響技術「360 Spatial Sound Mapping(サンロクマル スペーシャル サウンド マッピング)」は、高精度な音場の測定と補正を組み合わせることで、スピーカーの設置状況に応じて生成された複数のファントムスピーカーが広大な音場空間を創り出します。リビングが音で満たされるような360立体音響が体験でき、映画のワンシーンの中に自分がいるような圧倒的な臨場感をお楽しみいただけます。この体験を実現する最新の自動音場補正技術が「D.C.A.C. IX(Digital Cinema Auto Calibration IX)」です。「D.C.A.C. IX」はスピーカー配置を3次元で測定し、各スピーカーの距離、角度、音圧(レベル)、周波数特性を精密に補正をおこないます。

8K信号とHDR信号、4K120などさまざまな最新の映像フォーマットに対応

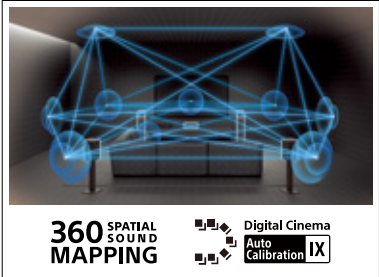
8K/60Hzと4K/120Hzの映像信号、最新のHDMI規格、HDMI2.1に対応。4K8K衛星放送や動画配信サービス、ゲーム機などの機器からの入力信号を高解像度、低遅延で楽しめます。また、Ultra HD ブルーレイに採用されているHDR10や4K8K衛星放送などに採用されているHLG、Dolby Vision®、IMAX® Enhancedに対応し、「立体感」、「奥行き感」、「精細感」のあるリアルな映像をそのまま楽しめます。

新たな臨場感を体験できる「360 Reality Audio」など、さまざまな音楽コンテンツに対応

360 Reality Audio(サンロクマル・リアリティオーディオ)は、オブジェクトベースのソニーの360立体音響技術を使った新しい音楽体験です。また、NASやUSBストレージメディアからの音楽再生では最大DSD11.2MHz、192kHz/24bitの音源(DSD:11.2MHz/2ch、5.6MHz/5.1ch、WAV:7.1ch、FLAC:5.1ch、AIFF:5.1ch)に対応しています。

ブラビアとの接続でさらなる臨場感を再現

対応するブラビアをセンタースピーカーの一部として駆動する「アコースティック センター シンク」に対応。センタースピーカーとしてテレビからも音を出すことで、定位感が向上し、より臨場感が高まります。



「360 Spatial Sound Mapping(サンロクマル スペーシャル サウンド マッピング)」のイメージ



「アコースティック センター シンク」のイメージ

フォノ入力やBluetooth®対応など、さまざまな機器を接続できるステレオアンプ



ワイヤレスリモコン RMT-AA400U

ステレオアンプ

STR-DH190

希望小売価格37,400円(税込)

STR-DH190について
詳しくはこちら▶

フォノ入力やBluetooth®対応など、さまざまな機器が接続可能

4系統のライン入力に加えて、MMカートリッジ対応のフォノイコライザーを内蔵したフォノ入力やBluetooth®に対応し、さまざまな機器からの音楽再生が可能です。

「フォノボリュームオフセット」を搭載したフォノ入力

レコードプレーヤーと、CDプレーヤーなどの再生機器の音量差を調整する「フォノボリュームオフセット(フォノ音量調整機能)」をフォノ入力に搭載。レコードの再生音量はカートリッジの種類や録音レベルによって、CDプレーヤーなどの再生機器より音量が小さい場合があります。「フォノボリュームオフセット」は、フォノ入力のボリュームを0〜+6dBの範囲で設定することができます。

【主な技術&機能】●リニア広帯域パワーアンプ ●スピーカー出力端子2系統装備 ●ピュアダイレクトモード ●FM30局プリセット、ワイドFMチューナー内蔵



STR-DH190のリアパネル

ステレオアンプ仕様・機能表	STR-DH190
実用最大出力(JEITA)	100W+100W(6Ω)
スピーカー適合インピーダンス	6〜16Ω
全高調波ひずみ率	0.09%以下(8Ω負荷、90W+90W、20Hz〜20kHz)
周波数特性	10Hz〜100kHz +0.5/−2dB
SN比(Aネットワーク)	LINE：96dB
フォノ端子(MM型)	1系統
アナログ入力	4系統(音声端子×4)
アナログステレオ・ミニジャック入力	1系統
Bluetooth*	●(内蔵)(※2)
音声出力	1系統(音声端子)
外形寸法(幅×高さ×奥行mm)	430×133×284mm
質量	6.9kg
消費電力	200W
付属品	リモートコマンダー(RMT-AA400U)、 単4形乾電池×2、FMアンテナ線、 取扱説明書、スタートガイド

※1：業界標準規格のHDMI機器制御(CEC)に準拠。ただし、他社製品の独自機能やすべての機器における動作を保証するものではありません ※2：本機と接続するBluetooth®機器や通信環境、では再生できません ※3：対応のソニーのワイヤレススピーカーと接続してください ※ネットワークコンテンツを再生するには、Wi-Fiなどのネットワーク接続が必要です ※上記「仕様・機能表」これらのマークをライセンスに基づいて使用しています

周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります ※360 Reality Audioのコンテンツを再生するには、Wi-Fiなどのネットワーク接続が必要です。Bluetooth®接続における「●」は、各々の仕様に対応、または機能を搭載しています ○Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社はこれらを使用する権利を有しています ※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

ワイヤレスで簡単に楽しめる
フルオート式ステレオレコードプレーヤー
PS-LX3BT



ステレオレコードプレーヤー

PS-LX3BT

オープン価格



PS-LX3BTについて
詳しくはこちら▶



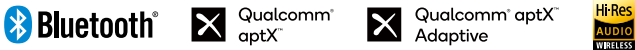
無線／有線接続ともに高音質を追及した
フルオート式ステレオレコードプレーヤー
PS-LX5BT



ステレオレコードプレーヤー

PS-LX5BT

オープン価格



PS-LX5BTについて
詳しくはこちら▶



ステレオレコードプレーヤー仕様・機能比較表	PS-LX3BT	PS-LX5BT
接続方式	Bluetooth／有線	
送信側Bluetooth対応コーデック (サンプリングレート)	SBC(48kHz/16bit)／aptX(48kHz/16bit)／aptX Adaptive(～96kHz/24bit)	
付属針 針圧／出力電圧	MM接合丸針 3.5±0.5g／2.5mV	MM接合丸針 2.0±0.5g*1／2.5mV
方式	ベルトドライブ	
回転数	33／45	
フォノイコライザー	内蔵	
1ステップフルオートプレイ	●	
USB経由PC録音	●	
音声出力端子	—	●(金メッキ)
スリップマット	SBR(合成ゴム) マット	5mm厚ラバーマット
高音質パーツ	アルミ製トーンアーム、アルミダイキャスト製ブラッター、ビボットベアリング、強化ヘッドシェル(PS-LX5BTのみ)	
外形寸法(幅×高さ×奥行mm)	430×118×367	
質量	3.5kg	3.6kg
消費電力	1.8W	
付属品	取扱説明書・保証書、ターンテーブル、スリップマット、ダストカバー、ダストカバーヒンジ×2、ACアダプター、45回転用アダプター、音声ケーブル(PS-LX5BTのみ)	

*1：一般的には針圧が軽いと広域の伸びや空気感、音場の広がりが出やすく、繊細な音の表現に優れると言われています *2：Qualcomm aptXはQualcomm Technologies, Inc. および/また International, Ltd.の商標です ※PS-LX3BT／LX5BTはベルトドライブ方式のため、スクラッチプレイは行えません。無理に行った場合、故障の原因となることがあります ※上記「仕様・機能比較表」する登録商標であり、ソニーグループ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています

基本性能

1ステップフルオートプレイ(PS-LX3BT／LX5BT共通)

STARTボタンを押すだけで、ベアリング済みのBluetooth*対応オーディオ再生機器と接続し、レコードの再生・停止(オートスタート・オートリターン・オートストップ)を自動で行います。

ゲインセレクト機能搭載(PS-LX3BT／LX5BT共通)

レコードのオーディオレベルやお好みに応じて、出力する音量をLOW／MID／HIGHの三段階で調整できます。

さまざまなリスニングスタイルに対応

Bluetooth*機能(PS-LX3BT／LX5BT共通)

Bluetooth*対応のワイヤレススピーカー／サウンドバー／ヘッドホンなどと接続して、簡単にレコードの音を楽しめます。ベアリングした機器の情報は、本機に最大8台まで登録することができます。高音質・低遅延のaptXコーデックと96kHz/24bitの音声データが伝送可能なQualcomm* aptX™(*2) Adaptiveコーデックにも対応。対応スピーカーと組み合わせれば、よりいい音で楽しめます。aptX AdaptiveはHi-Res Wirelessの認証を取得しており、Hi-Resにも対応しています。

MMカートリッジ対応のフォノイコライザーを内蔵(PS-LX3BT／LX5BT共通)

フォノイコライザーを搭載していないステレオシステムにもLINE出力で接続できます。本体背面のスイッチで簡単にPHONO／LINE出力の切り替えができます。

録音用USB端子(PS-LX3BT／LX5BT共通)

本機の背面にUSB端子を搭載。USBケーブル(別売)で本機とパソコンを接続して、パソコンに録音したレコード音源をスマートフォンやウォークマン、HDDオーディオプレーヤーなどの他機器で楽しめます。

高音質設計

高音質なグレードのパーツを使用したオーディオ回路(PS-LX3BT／LX5BT共通)

円筒形抵抗器や電解コンデンサなどの高品質な電子部品を採用し、ノイズや歪みを低減。よりクリアで安定した音質を実現します。

アルミダイキャスト製ブラッター(PS-LX3BT／LX5BT共通)

強度と重量の最適なバランスにより、回転の安定性を向上させ、不要振動を抑制することで高音質を実現します。

新設計の高剛性アルミ製トーンアーム・精密なビボットベアリング(PS-LX3BT)

高剛性のアルミパイプと精密なビボットベアリングを採用し、MMタイプのカートリッジを搭載しています。3.5g±0.5gの比較的重めの針圧により、安定したトレース性能を実現。クリアな中高音とパワフルな低音を再生します。レコード特有の豊かでフルボディなサウンドを持ち、楽しく魅力的なキャラクターで、日常の音楽鑑賞に最適です。

強化ヘッドシェル・高精度MMカートリッジ(PS-LX5BT)

高剛性アルミ製トーンアーム、精密なビボットベアリング、強化ヘッドシェルを搭載し、トレース性能を向上させています。高精度なMMタイプのカートリッジを採用し、2.0g±0.5gの軽めの針圧により、溝をより丁寧になぞることが可能です。高い再現性で繊細な表現を描き出し、豊かなディテールと広いサウンドステージを実現します。没入した音楽鑑賞に最適です。

音声出力端子(PS-LX5BT)

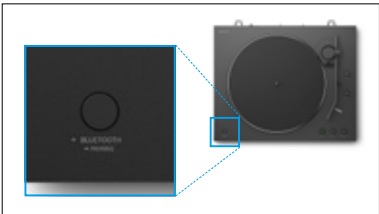
別売の音声ケーブルに対応し、端子には金メッキ仕上げを採用。高級感の演出とともに、高音質を実現します。

高音質ラバーマット(PS-LX5BT)

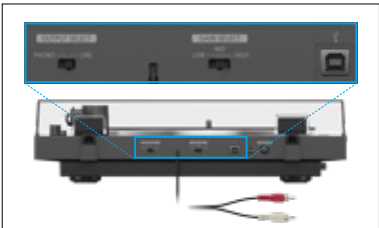
レコード面との密着性に優れた5mm厚の高音質ラバーマットを採用し、不要な共振を抑え安定したトレースにより高音質を実現します。



画像はPS-LX3BT



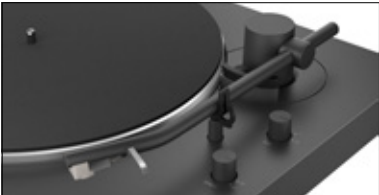
BLUETOOTH／PAIRINGボタン(画像はPS-LX3BT)



画像はPS-LX3BT



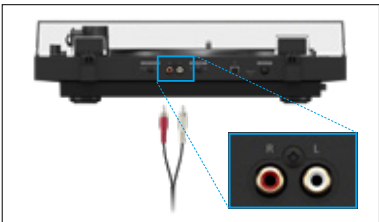
オーディオ回路



アルミ製トーンアーム(画像はPS-LX3BT)



アルミ製トーンアーム(画像はPS-LX5BT)



音声出力端子(画像はPS-LX5BT)

はその子会社の製品です。Qualcommは米国および他の国や地域で登録されたQualcomm Incorporatedの商標です。aptXは米国および他の国や地域で登録されたQualcomm Technologies International, Ltd.の商標です ※PS-LX3BT／LX5BTはベルトドライブ方式のため、スクラッチプレイは行えません。無理に行った場合、故障の原因となることがあります ※上記「仕様・機能比較表」における「●」は、各々の仕様に対応、または機能を搭載しています。「—」は各々の仕様と非対応、または機能を搭載していません ○Bluetooth*のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています ※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

臨場感あふれるシネマサウンドをご家庭で

—— 音楽はもちろん、映画の世界観までも鮮やかに描き出す、圧倒的なサウンドの体験 ——



3ウェイ・スピーカーシステム

SS-CS3M2

オープン価格／1台



SS-CS3M2について詳しくはこちら▲

【主な仕様】◎大きさ：約230(幅)×921(高さ)×260(奥行)mm ◎質量：約11.1kg ◎付属品：取扱説明書、保証書、保証書ポリシー、製品カスタマー登録のお願い、フットパッド×4 ※スピーカーコードは付属していません



3ウェイ・スピーカーシステム

SS-CS5M2

オープン価格／2台1組



SS-CS5M2について詳しくはこちら▲

【主な仕様】◎大きさ：約178(幅)×335(高さ)×220(奥行)mm ◎質量：約4.3kg ◎付属品：取扱説明書、保証書、保証書ポリシー、製品カスタマー登録のお願い、フットパッド×8 ※スピーカーコードは付属していません

広大なサウンドステージを実現する「広指向性スーパートウィーター」

ソニー独自の「広指向性スーパートウィーター」を搭載。広い指向特性がもたらす自然な音の広がりにより、表情豊かで、生き生きとした音楽を再現でき、楽器一つ一つの位置や奥行きまでも再現する正確で広大なサウンドステージを実現します。また、ハイレゾ音源再生時の狭いスイートスポットを、広い指向性によって大幅に広げています。小型トウィーターの弱点である音圧不足を、徹底した磁気回路の強化や、ボイスコイルにCCAW(銅メッキアルミ)線を採用するなどの軽量化によって改善。軽量な振動系と強力な駆動力により空気感をも描ききる、繊細な表現力を実現しました。



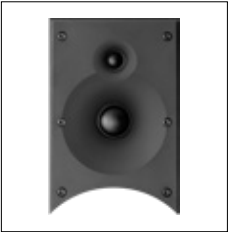
ソニー独自の「セルラーコーン」素材を採用した、130mmのウーファーユニット

多くのスピーカーは紙製のコーンを使用していますが、これは環境の変化や経年変化で音質が変化しやすいです。自然で滑らかな中音域と、力強く、クリアな低音を実現するウーファーユニットには、ソニー独自の「セルラーコーン」素材を振動板に採用。強化セルラーコーンウーファーは剛性が高く、高圧・高速で振動しても形状を維持するため、どのような環境でも音質が安定し、より力強い低音再生が可能です。パワフルな低音に加え、中音域ではボーカルやセリフをクリアに再現するために必要な、より繊細なディテールも再現します。



ユニット配置の最適化による徹底したタイミングコントロール

「ハイレゾリレーション・オーディオ」などの高音質な音楽再生において、各ユニットから出る音のタイミングを調整することは音色や音像定位、スケール感の再現などに大きく影響する音作りの重要な要素です。「広指向性スーパートウィーター」を採用し、その効果を最大限に引き出すために、メイントウィーターとの間隔や奥行きなどの位置関係をミリ単位で調整し、フェイスプレート上にマウントすることで徹底した位置管理を実現しています。また各トウィーターの開口部形状は試作と試聴を繰り返し音質と特性の双方を最適に調整しました。さらに、ウーファーを含む全ユニットの位置関係をシビアに調整し、高品位なクロスオーバーネットワークで位相を調整することによって音の立ち上がりを揃え、ハイスピードなサウンドを実現しています。



不要なノイズを排除し、濁りのないクリアなサウンドステージを実現

「ハイレゾリレーション・オーディオ」などの高音質な音楽再生において、キャビネットやバッフルから生じる不要なノイズを排除することは、上質で広大なサウンドステージを表現するうえで非常に重要です。フェイスプレートを凸状にすることで、各トウィーターユニットのバッフル周りの面積を削減し、バッフル表面の反射を軽減するとともに、端面に施されたテーパーによってキャビネットの端で発生するディフラクション(回折現象)の発生を抑えています。また、キャビネットの振動を「吸音」と「制振」に分けて対策することで不要なノイズを効果的に抑え、濁りのないクリアなサウンドステージを再現します。



エントリークラスの常識を超えた高品位なオーディオパーツを採用

アンプから入力された音楽信号を損なわずに、ありのままの音楽表現を実現するために、エントリークラスでありながら高品位なオーディオパーツを採用しました。クロスオーバーネットワークの素子にはトウィーター用のコイルに空芯を、ウーファー用に珪素銅板コアを採用し、さらに可能な限り太い巻線を採用。コンデンサーは全てフィルムコンデンサーとすることで低品位な素子では失われがちな音楽情報の欠損を最小限に留め、エネルギーで、繊細な感情の変化まで表現します。

セリフやボーカルに込められた感情をリアルに再現するセンタースピーカー



センタースピーカー

SS-CS8M2

オープン価格



SS-CS8M2について詳しくはこちら▲

【主な仕様】◎大きさ：約430(幅)×146(高さ)×220(奥行)mm ◎質量：約5.1kg ◎付属品：取扱説明書、保証書、保証書ポリシー、製品カスタマー登録のお願い、フットパッド×4 ※スピーカーコードは付属していません

ソニー独自の「セルラーコーン」素材を採用した、100mmのウーファーユニット

自然で滑らかな中音域と、力強く、クリアな低音を実現するウーファーユニットには、ソニー独自の「セルラーコーン」素材を振動板に採用。強化セルラーコーンウーファーは剛性が高く、高圧・高速で振動しても形状を維持するため、どのような環境でも音質が安定し、立ち上がりよい明瞭なセリフを実現します。また、SS-CS3M2／CS5M2／CSEM2と同じ振動板素材を使用することでサラウンド音場の重要な要素である音色の統一感を実現しています。



オブジェクトオーディオを手軽に楽しむためのDolby Atmos® イネーブルドスピーカー



Dolby Atmos®イネーブルドスピーカー

SS-CSEM2

オープン価格／2台1組

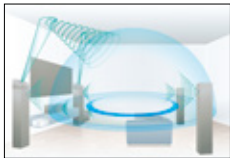
2026年春発売予定
SS-CSEM2について詳しくはこちら▲



【主な仕様】◎大きさ：約178(幅)×146(高さ)×190(奥行)mm ◎質量：約2.8kg ◎付属品：取扱説明書、セットアップガイド、保証書、保証書ポリシー、製品カスタマー登録のお願い、すべり止めクッション×8、壁掛け用クッション×4、固定用金具×4、壁掛け用ブラケット×2、ネジ(小)×8、ネジ(大)×2

Dolby Atmos®イネーブルドスピーカー

オブジェクトオーディオを手軽に楽しむための、Dolby Atmos®イネーブルドスピーカーです。天井にトップスピーカーを設置することが困難な場合でもフロントスピーカーの上に置くだけで、天井反射を利用してトップスピーカーを設置した時のような高さ方向の音を再現します。



ソニー独自の「セルラーコーン」素材を採用した、100mmのフルレンジユニット

自然で滑らかな中音域と、力強く、クリアな低音を実現するフルレンジユニットには、ソニー独自の「セルラーコーン」素材を振動板に採用。SS-CS3M2／CS5M2／CS8M2と同じ振動板素材を使用することでサラウンド音場の重要な要素である音色の統一感を実現しています。



ソニーのワイヤレスサブウーファー



サブウーファー

SA-SW7

オープン価格



サブウーファー

SA-SW5

オープン価格



サブウーファー

SA-SW3

オープン価格



STR-AN1000をご使用の場合、ソニーのワイヤレスサブウーファーSA-SW7／SW5／SW3が使用可能です。スピーカーケーブルを配線することなく、ワイヤレスで接続することで手軽にサラウンド環境を構築できます。ワイヤレスサブウーファーは同機種であれば最大2台接続可能です。

ワイヤレスサブウーファーについて
詳しくはこちら▶



スピーカーシステム仕様・機能比較表	SS-CS3M2	SS-CS5M2	SS-CS8M2	SS-CSEM2
エンクロージャー方式	バスレフ	バスレフ	バスレフ	密閉型
使用ユニット	ウーファー	130mmコーン型×2	130mmコーン型×1	100mmコーン型×2
	トウィーター	25mmソフトドーム型×1	25mmソフトドーム型×1	25mmソフトドーム型×1
	スーパートウィーター	19mmソフトドーム型×1	19mmソフトドーム型×1	—
	フルレンジ	—	—	100mmコーン型×1
インピーダンス	6Ω	6Ω	6Ω	6Ω
最大入力	145W	100W	145W	100W
出力音圧レベル	88dB(2.83V, 1m)	87dB(2.83V, 1m)	86dB(2.83V, 1m)	86dB(2.83V, 1m)
再生周波数帯域	45～50,000Hz	53～50,000Hz	55～25,000Hz	70～32,000Hz (ドルビーアトモス対応)

※各商品についているアイコンの●印は、ホームシアター再生時における推奨スピーカーの位置を示しています。ホームシアターのためのスピーカー選択の際にご活用ください ※上記「仕様・機能比較表」における「—」は各々の仕様に対応、または機能を搭載していません

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

「環境負荷ゼロ」への挑戦

ソニーの環境計画“Road to Zero”

ソニーは「環境負荷ゼロ」を目指して、

環境計画“Road to Zero”を推進します。

“ゼロ”という究極の目標に挑むことで、

生まれる技術やアイデアがあります。

気候変動・資源・化学物質・生物多様性という

4つの視点で、私たちはいま

独自の環境への取り組みをはじめています



このマークは、ソニーの環境配慮商品について、その内容をお知らせするものです

資源

新たな採掘資源の使用をゼロに

気候変動

製品でも、CO₂排出をゼロに

化学物質

原材料から徹底管理

生物多様性

自然環境との共生



www.sony.co.jp/eco/

ソニー コンポーネントオーディオ ホームページ
sony.jp/audio/



安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などにより、死亡や大けがをすることがあります。

商品使用上の注意 ●HDDは衝撃や振動に弱いデリケートな装置です。動作中に衝撃や振動を加えたり、再生中にコンタクトを抜いたりすると故障の原因になります ●万一何らかの原因でハードディスクが故障した場合の録音、記録内容などコンテンツの補償についてはご容赦ください ●TVチャンネルの音声を受信できるFM受信機で、テレビ放送の2chまたは3chの音声受信時に一部の地域でFM放送が混信することがあります ●あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、デジタル録音機器およびデジタル録音メディアの価格には、著作権法上の定めにより、私的録音補償金が含まれております（お問い合わせ先：（社）私的録音補償金管理協会 電話03-3261-3444） ●あなたが録音した音楽など、他人の著作物を許可なく特定多数または不特定多数が利用できる家庭外ネットワークに送信すること、または他人の著作物を許可なく特定多数または不特定多数からアクセスできる状態におくことは、著作権法上禁止されています ●使用中、万一何らかの不都合により録音、記録されなかった場合の録音、記録内容の補償についてはご容赦ください **AVアンプ使用上の注意** ●設置場所について 電源プラグは容易に手が届く場所にあるコンセントに接続してください。次のような場所には置かないでください。ぐらついた台の上や不安定な場所／じゅうたんや布団の上／湿気の多い所、風通しの悪い所／ほこりの多い所／密閉された所／直射日光が当たる所、湿度が高い所／極端に寒い所 ●使用中の本体の温度上昇について 使用中、本体の温度がかなり上昇しますが、故障ではありません。とくに大音量を鳴らし続けると、本体キャビネットの天板や側板、底板はかなり熱くなります。このようなときは、キャビネットに触れないようにしてください。火傷などのけがの原因になります。また、密閉した場所に置いて使用しないでください。温度上昇を防ぐため、風通しのよい所でお使いください **音響機器設置上の注意** ●特殊な塗装、ワックス、油脂、溶剤などが塗られている床に、サブウーファーおよび、フロント／リアスピーカーを置くときは、床に変色、染みなどが残ることがあります **テレビと音響機器との設置上の注意** ●防磁（磁気シールド）処理がなされていないスピーカーや強力な磁石を使用しているスピーカーをテレビの側に置くと、テレビの画面に色むらが出る場合があります。テレビとスピーカーの位置は、30cm以上離してください ●防磁処理の有無にかかわらず、スピーカーをテレビの側に置くと、テレビから出る磁気によってスピーカーから雑音が出ることがあります。この場合は、テレビとスピーカーを目安として15cm以上離してください ●テレビの電源を入れた状態でAM放送を受信したり、ステレオレコードプレーヤーで音楽を聴いていると、AM放送やレコードの再生音に雑音が入ります。AM放送受信時やステレオレコードプレーヤーをお使いのときは、テレビの電源を切ってください **カタログ上の注意** ●掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります ●実際の商品

の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります ●画面はハメコ合成です ●掲載商品のなかには地域により品薄・品切れになるものがあります。販売店にお確かめのうえお選びください ●このマークの商品は、生産完了品のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください ●仕様内のJEITAは、電子情報技術産業協会の規格による測定値です ●製品で利用可能なサービス（ソニーグループが提供するものを含む）は、予告なく変更・停止・終了することがあります。また、第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください **商品購入時の注意** ●「保証書」の記入事項を必ず確認のうえ大切に保管してください。ただし、アクセサリの一部の商品には保証書がついておりません ●当社は、テープレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています ●当社は、CDプレーヤー・MDデッキその他ステレオ商品の補修用性能部品を製造打ち切り後8年保有しています ●ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください **商標について** ●HDMI、HDMI High Definition Multimedia Interface、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です ●Dolby、ドルビー、Dolby Vision、Dolby Atmos、およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です ●DTSの特許は、<http://patents.dts.com>をご覧ください。DTS, IncまたはDTS Licensing Limitedからの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボル、DTSおよびシンボルの組み合わせ、DTS:X、Virtual:X、およびDTS:Xロゴは米国およびその他の国におけるDTS, Incの登録商標または商標です。©2021 DTS, Inc. ALL RIGHTS RESERVED. ●IMAX®は、米国およびその他の国におけるIMAX Corporationの登録商標です ●MicrosoftおよびWindowsはマイクロソフト グループの企業の商標です ●「SONY」はソニーグループ株式会社の登録商標です。各ソニー製品の商品名・サービス名及びロゴマークはソニーグループ株式会社またはグループ各社の商標または登録商標です ●DLNAはDigital Living Network Allianceの商標です ●Android、Google Play、Chromecast built-in およびその他のマークは、Google LLC の商標です ●Wi-Fi、Wi-Fi Protected AccessおよびWi-Fi Allianceは、Wi-Fi Allianceの登録商標です ●Wi-Fi CERTIFIED、WPA、WPA2およびWi-Fi Protected Setupは、Wi-Fi Allianceのマークです ●その他記載されているロゴ、システム名、商品名は、各社および商標権者の登録商標あるいは商標です ●ソニーは日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にハイレゾロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です



製品情報は **サクサク**
「My Sony アプリ」で。



シンプル画面で「知りたい」が見つけやすい。
製品購入後は「使いこなし情報」を手元にお届け。



ソニー
ウェブサイト sony.jp/



表示を正しく
家電公取協会員

当社は、適正な表示を
推進しています。

ソニー株式会社
ソニーマーケティング株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

商品に関する問い合わせ窓口



LINE、チャット、メール、電話など
さまざまな方法でお問い合わせできます
左記の二次元コードからアクセスできますので、
お気軽にご相談ください
sony.jp/support/inquiry/

カタログの内容について、詳しく知りたいかたは、近くのソニー商品販売店、
または商品に関する問い合わせ窓口にお問い合わせください

お問い合わせは当店へ

2025.冬号
カタログ記載内容2026年1月現在